

高専卒 大学でも高評価

進学4割 編入は国立が上位



高専生は実験を重ねて課題を解決する方法を身に付ける
(三重県鈴鹿市の鈴鹿高専)

1面から続く

高等専門学校(高専)

卒業生の4割は進学する。学士の学位を取得できる2年間の高専専攻科への進学がそのうち3分の1で、残りの3分の2は大学3年次に編入する。高専卒業生が大学などでさらに自力を付けることが日本の産業の足らぬ点、とにかく体や腰を強くすることにつながる手がよく動く。大学で

「面倒な実験でも嫌がる工場など企業の現場に

セスだ。

研究の過程で壁に突き当たったとき「普通科の高校から進学した」大

望する高専生が多く、持ち前の能力を生かし各地域の上位校へ進学している。地元志向の強さは地方企業や地域産業の振興、地域創生にもつながっている。

中学を卒業して高専に入学した学生はすぐに実習を交えて学び始める。高校の普通科を経由して大学に入学した学生より実践に慣れている分、「大学編入後も評価が高い。大学院、さらには博士課程に進む学生も多い」(谷口氏)という。

(桜井豪)

高専卒業生2017年 春の編入学先大学トップ30	
大学名	人数
1 長岡技術科学大学	338
2 豊橋技術科学大学	325
3 千葉大学	84
4 筑波大学	61
5 九州工業大学	60
6 東京農工大学	57
7 新潟大学	49
信州大学	
9 熊本大学	48
10 福井大学	42
11 金沢大学	41
岐阜大学	
13 東京工業大学	40
14 大阪大学	37
15 岡山大学	36
16 九州大学	35
17 電気通信大学	34
18 宇都宮大学	32
神戸大学	
20 三重大学	31
21 茨城大学	30
22 北海道大学	29
室蘭工業大学	
24 東北大学	28
京都工芸繊維大学	
26 群馬大学	27
27 横浜国立大学	24
徳島大学	
29 広島大学	20
30 名古屋大学	19
名古屋工業大学	

編入学先の1、2位は長岡技術科学大学(新潟県長岡市)と豊橋技術科学大学(愛知県豊橋市)。両大学はもともと、卒業後さらに研究を深めたい高専生の受け皿として設立された経緯がある。3位以下も国立大学が続いた。卒業した高専に近い地域の大学への編入を希望する高専生が多く、持ち前の能力を生かし各地域の上位校へ進学している。地元志向の強さは地方企業や地域産業の振興、地域創生にもつながっている。

中学を卒業して高専に入学した学生はすぐに実習を交えて学び始める。高校の普通科を経由して大学に入学した学生より実践に慣れている分、「大学編入後も評価が高い。大学院、さらには博士課程に進む学生も多い」(谷口氏)という。

(桜井豪)